

平成 30 年度第 1 回庄原市教頭研修会

平成 30 年 6 月 29 日（金） 庄原市総合体育館 第 2 会議室

庄原市教育行政施策の方針を踏まえ、今日的な教育課題の解決に向けた方策や組織的な学校運営のための教頭の果たすべき役割について理解することを通して、自校の学校運営のより一層の充実と改善に資することを目的に研修会を行いました。

【研修報告】「平成 29 年度教職員等中央研修に参加して」

庄原市立高小学校 校長 小原 智子

○「平成29年度教職員等中央研修」について、「マネジメントの実践に向けて」「新しい学びの推進」「メンタルヘルス・マネジメント」「スクール・コンプライアンス」「リスク・マネジメント」を中心に、演習を交えながら報告を行った。



（参加者の感想より）

- ◆ 中央研修報告の内容を、さらに詳しく聞きたいと思った。
- ◆ 学校経営マネジメントの推進に向けて、多くの手段や方法を示していただきありがとうございました。今後の実践に役立てたい。

【講話・協議】「主体的な学びを促す教育活動の推進」

教育指導課 指導係長 横山 博之

○平成 30 年度「学びの変革」全県展開及び新学習指導要領の趣旨等について講話を行うとともに、「見方・考え方」をキーワードに演習を行い、「学びの変革」のさらなる推進に向けて、教頭としての役割について協議を行った。



（参加者の感想より）

- ◆ 演習・協議の時間では、市内各校の教頭先生方の取組方や、中学校の取組方について大変参考になった。また、「深い学び」に至る具体的な取組例を示していただき、よく分かった。教材研究が重要だと痛感した。
- ◆ 教頭として、広い視野をもって取り組むことの大切さを、他校の教頭先生と協議でき、大変勉強になった。